



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

# 長野西ロータリークラブ

例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1  
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016  
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp



会長／清水 光朗 幹事／小山 浩太郎 クラブ会報委員長／轟 修平  
SAA／村田 弘志 副 SAA／西沢 徹

第1368回例会 2015年（平成27年）12月18日（金）

## 世界へのプレゼントになろう Be a Gift to the World

### 会長挨拶

清水光朗会長

先週は年末クリスマス家族例会ということで清水会員家族委員長の下、委員の皆様のご活躍と共に多くの会員と皆様のご家族の参加を得て大盛会だったと伺っております。当日、たまたま東京への出張と重なり出席できませんでしたが皆様のご協力を得て大いに家族例会を愉しんでいただけたことと感謝申し上げます。

さていよいよ、本日の例会を以て今年最後の例会となります。この半年間無我夢中で会長職を努めて参りましたが、もう半年の月日が過ぎたのかというのが偽らぬ実感です。

古来より時にまつわることわざ、言い回しは沢山ございます。

曰く、「時は金なり」「光陰矢の如し」「少年老い易く学成り難し」等々、時はいつでも流れて移ろい易いものであることを教えてくれています。

皆様の多くも感じていることと思いますが、月日の流れの速さは年を取る毎に早くなって行くと感じていらっしゃると思います。子どもの頃、青春時代は早く成長したいのになかなか時間が滞っていらついていたのが、働き盛りになった頃から時の流れの速さに追いついていけない焦燥感に取って代わられたように思います。

会長として残された時間を皆様と共に楽しく過ごせるように精一杯努めて参りたいと思います。宮川礼二先輩の楽しい卓話と共に本日の例会もお楽しみ下さい。

### 幹事報告

小山浩太郎幹事

#### \* 第6回クラブ協議会報告

- ・12月25日、1月1日、定款に基づく休会。新年初例会は1月8日。次年度役員、理事は年次総会にてすでに発表済ですが、初例会にて合わせて委員長を発表します。該当の方は、ご出席をお願いします。
- ・12月25日～1月6日は事務所休み。緊急連絡は幹事・会長までお願いします。
- ・世界寺子屋キャンペーン書き損じ葉書、未使用切手回収運動にご協力ください。
- ・家族会の写真を青木さんからご提供頂きました。家族会終了後、ツリーの前で撮影された方は、お持ちください。
- ・1月29日創立記念例会 於：ます栄 18:30～創立記念例会前に第一回予定者会議開催。
- ・2月21日 新春親睦ゴルフ 於：甘楽 CG スケジュールにお入れください。



1 / 8 本日のプログラム

新年初例会  
会員卓話 竹村利之会長エレクト  
「新年ご挨拶」

12/18 (会員53名) 出席36名前々回修正出席率93.75%

- ・柄澤重登さん☆年末家族会準備をされた皆さん、ご苦労様でした。本年も忙しく終わりそうです。
- ・松本克幸さん☆年末家族会では13人もお世話になりまして誠にありがとうございました。
- ・飯田弘己さん☆会員家族委員会そして山本さん。素敵な企画をありがとうございました。
- ・綿貫隆夫さん☆家を新築しました。西ロータリーの会員の皆様に優れたアドバイスを頂きありがとうございました。
- ・宮川礼二さん☆久しぶりに卓話をさせられます。
- ・高橋英司さん・滝澤 功さん☆宮川先輩の毒舌を期待しております。

・合計 21,000円      ・その他 167,600円  
 ・累計 580,702円

ソウル国際大会参加のお願い 伊東ガバナー補佐

2016年国際大会は、5月28日～6月1日の間、韓国ソウルにて開催予定です。現在、当クラブでは6名の登録をいただきました。望月ガバナー事務所としては長野県で200名の登録が目標です。是非とも、あと数人登録をしていただくと有難いと思います。国際大会を近隣で開催する事は、あまりないかと思しますので、この機会に是非、ご参加ください。

創立30周年記念式典のお知らせ

2016年9月16日 (金) 18:30～  
 於：犀北館

創立30周年記念旅行のお知らせ

2016年10月23日 (日)～24日 (月)  
 東北方面 ご家族も一緒に！  
 スケジュールにお入れください。

例会案内

- 1月15日 会員卓話 竜野晃一さん  
小出昭雄さん
- 1月22日 ゲスト卓話 岡 正子さん  
(岡学園)
- 1月29日 創立記念例会  
於：ます栄 18:30～

会員卓話 宮川 礼二さん

「創立30周年記念卓話」



久しぶりに卓話の機会を与えられました。朝8時45分に店を開けて夜7時に閉め、ちょっと一杯やりに出かける日々を繰り返しているの、なにも話題がありませんとお断りしたのですが、「クラブの昔話でも」と粕尾プログラム委員長に迫られました。三日前のことすら憶えていないのに、そんな昔の話ができるわけがありません。私は1991年、瀧田会長年度の入会、スポンサーは山口和彦さんです。長野にオリンピックが決まった年だったと思います。

きょうは、サッカー・スタジアムのことを少しお話します。今年、南長野に球技専用スタジアムができました。スタンドがピッチに近い素晴らしいスタジアムです。この「近い」というのが大事で、タッチラインと客席の間にトラックゾーンのある陸上競技場では、いまひとつエキサイトしません。例えば国技館の土俵際が空き地だったらと想像してみるとお分かり頂けるでしょう。来年は皆さんも観戦にいらっしゃっててください。

もう話すことがありません。食事中にリクエストされたので、また鼻毛の話をしします。ISOという国際標準にならって痛みの国際単位というのがインターネットで紹介されていました。痛いといっても、どのくらい痛いかは本人にしかわかりません。そこで客観的基準を求めて小樽医科大学の教授が発見したのだそうです。それによると、「鼻毛を1本鉛直方向に引き抜く時の痛みは、人種、性別、年齢に関係なく一定である」ことが証明できた。この痛みの単位を「ハナゲ」と定めたというのです。具体的には、「麻酔をかけずにオヤシラズを抜く時の痛みが約1ギガハナゲ」。因みに、小樽医科大学という大学は存在しません。

もっと念の入ったジョークでしたが忘れしました。